

### 東西線沿線整備調査特別委員会

委員長 木村 勝好 副委員長 斎藤 範夫

本委員会は、東西線整備及びこれに伴う沿線地域のまちづくりを促進し、それに対応した総合交通体系の確立を図ることを目的に設置された。平成二十七年年度の地下鉄東西線の開業を見据え、駅周辺地区において戦略的に高度利用や土地利用転換を図ることが重要であること等を踏まえ、「高度利用や土地利用転換を誘導すべき駅周辺地区での戦略的取り組み」をテーマとした。

これまで五回にわたり委員会を開催し、委員相互の意見交換を行ったほか、八月には、仙台印刷工業団地と仙台工業団地の理事長から、東西線開業に向けた団地としての考え



名古屋市での視察

### 地域経済活性化調査特別委員会

委員長 渡辺 博 副委員長 庄司 俊充

本委員会は、地域に根ざした産業の振興・創出や誘客の促進をはじめとしたシティーセールスを積極的に展開することにより、地域経済の活性化・雇用の拡大を図り、活力あるまちづくりを推進することを目的に設置された。

調査テーマを「地域経済の活性化に向けた環境づくり」とし、その中でも「新産業創出・産学官連携の推進」と、新たな投資の獲得」について、五回にわたる委員会を開催し委員相互の意見交換を行ったほか、七月と十月には有識者を招いて、意見を伺った。

また、十一月には、京都市と滋賀県草津市を視察し、京都市の「新産業創出・産学官連携の推進」については、本市の重要な資産である、大学の高度な知識、研究成果、さらにそれらに関わる人材とが、地元企業と有機的に結びつき発展していくことと、研究成果が地域の産業として芽吹き、将来にわたって地元へ根付き、本市地域経済の新たな活力の源となる、これらを実現していくための取り組みに、今後一層力を注いでいくことが求められていると考える。



草津市での視察

### 防災・危機対策調査特別委員会

委員長 熊谷 善夫 副委員長 橋本 啓一

本委員会は、防災・危機対策の充実強化を図ることにより、宮城県沖地震等あらゆる災害・危機から市民の生命と財産を守ることを目的に設置された。

宮城県沖地震が近い将来、極めて高い確率で発生するといわれている今日、重要な課題と考えられる「緊急物資の備蓄と調達について」を調査テーマとし、五回にわたり委員会を開催し、委員相互の意見交換のほか、一月と四月には、有識者から災害に備える行政と市民の役割について及び大規模災害発生時における応急生活物資の確保・配送料について意見を伺った。

また、十月には、兵庫県淡路市及び尼崎市への視察も行った。



北淡震災記念公園における野鳥断層視察

### 少子化・子育て調査特別委員会

委員長 山口 津世子 副委員長 横田 匡人

本委員会は、少子化の急速な進行に対応し、安心して子供を生み育てることができる環境を整備を推進することを目的として設置された。

調査のテーマを「次世代にたくく子育ての大切さ」、「障害のある子供、親への支援」、「生きる上での基本である食育の推進」の三つとして六回にわたり委員会を開催し、委員相互の意見交換のほか有識者から食育推進について意見を伺った。

また、十月には滋賀県近江八幡市と愛知県一宮市を視察し、近江八幡市では次世代育成支援事業の概要や中学生の家庭科における保育実習に関する一宮市では食育推進事業に関して視察を行った。

安心して子供を生み育てていく環境を整備するためには、子供自身に子育てや命の大切さを感じてもらうこと、障害を理解する心を持つこと、そして食の大切さを感じて自分たちの食文化を伝えていくことが大切である。

そのためには、実際の経験や体験を通じてこれらの大切さに気づき、その「気づき」を大人から子供、そして社会全体のものとして次世代に伝えていくことが、将来にわたって安心して子供を育てられる環境づくりになると考えられる。さらに、次世代を担う子供たちが将来自分自身の子供を生み育てたいと思う環境づくりにもつながると考える。



一宮市での食育に関する視察

### 環境・緑化推進調査特別委員会

委員長 石川 建治 副委員長 嶋中 貴志

本委員会は、環境負荷を軽減するための対策や街路等の緑化の推進により、潤いに満ちた美しい都市の環境や景観を形成することを目的として設置された。

調査のテーマを「市街地における緑の保全と創出について」とし、環境負荷の軽減に向けた対応という観点を含め、五回にわたって委員会を開催し、委員相互の意見交換を行った。

また、八月には緑化重点地区における公開空地緑化助成の事例として仙台MTビルと百年の杜づくり行動計画の重点事業の一つに位置づけられる「学校の森づくり」の事例として栗生小学校を視察し、



栗生小学校での視察

### 議会運営委員会の一年を終えて

委員長 田村 稔 副委員長 岡本あき子

議員改選に伴い平成十九年五月に選任された十一名の委員が、各定例会・臨時会において、会議の日程や議事の進め方をはじめ、市長から提出された予算・条例の議案の審査方法など様々な事項について協議してまいりました。

また、議員自らが提出する条例、国等に対する意見書、決議などの議案は、議会運営委員会での取り扱いを協議し決定したうえで本会議に提出されます。

平成二十年第一回定例会までの一年間に議員から提出された議案は、「仙台市政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例」など条例が修正案も含め三件、「地方議会制度の充実強化を求める件」など意見書が八件となっております。

さらに議会運営委員会では議会運営の活性化・効率化についても協議してまいりました。法改正を受けた仙台市議会会議規則の改正(平成十九年三月)により、各委員会が主体となつて議案を提出できる制度が定められました。常任委員会に委員が意見書、決議案を提案する際のルールについて確認しながら、その中身の充実に鋭意努力してまいりました。

永年にわたり市政発展に尽くされた功績により、全国市議会議長会総会(五月二十八日開催)において、次の議員が表彰されました。

特別表彰  
一 議員在職二十五年以上  
岡 征男  
佐々木 両道

### 意見書

《可決された意見書》  
意見書第一号 携帯電話リサイクルの推進を求める件  
意見書第二号 「クールアース・デー」(地球温暖化防止の日)の創設等を求める件  
意見書第三号 福祉人材確保及び老人福祉施設等の整備に関する件  
意見書第五号 出浦 秀隆 外二〇九五名  
第三号請願 家庭ごみ収集有料化の中止を求める件  
意見書第六号 加藤 雅友 外一五一一名  
第四号請願 家庭ごみ収集有料化の実施凍結を求める件  
提出先は、国会・内閣総理大臣ほかです。  
《否決された意見書》  
意見書第四号 郷石近 常泰 外六一五名  
第五号請願 家庭ごみ収集有料化の実施凍結と、ごみ減量施策の推進を求める件  
請願者 市民要望の実現をめざす泉区の会  
油谷 重雄 外三四四三名

### 市議会ホームページで議会議中継をしています

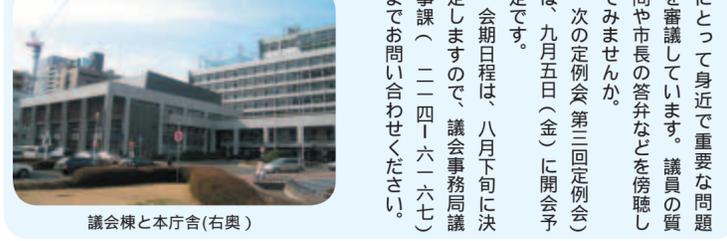
議会ホームページでは、インターネットによる定例会と臨時会の本会議や予算・決算等審査特別委員会の中継を実施しています。

リアルタイムでお伝えする「ライブ中継」(生中継)と二十四時間いつでも視聴可能な「録画中継」をしています。「録画中継」は、日付や議員名等から見たい画面を簡単に探して視聴できます。お仕事などで市議会を傍聴できない方はこちらをご覧ください。その他、会議日程や会議結果、議員名簿、会議録、小学生向け議会ガイドなどもホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

市議会ホームページアドレス  
(http://www.gikai.city.sendai.jp/) にアクセスして、ぜひご覧ください。



本会議場



議会議場と本庁舎(右奥)

このたびの岩手・宮城内陸地震により被害を受けられた皆さまに、謹んでお見舞いを申し上げます。

仙台市議会では、各派の代表者で協議し、被災された皆さまを支援するため、義援金をお送りしました。

義援金総額(私費) 六十万円  
(議員一人二万円)  
送り先及び義援金額  
栗原市 五十万円  
大崎市 十万円

### 用語解説

パーキングパーミット制度(注7)(五面二段)  
車いす利用者用駐車施設の適正利用を図るため、身体に障害があるなど、歩行困難な方に「利用証」を交付する制度。この制度に協力する施設の駐車施設を利用する際には、「利用証」を表示する。